

# 株式会社 スタイルハウス

## DX宣言書

2024年10月10日  
株式会社 スタイルハウス  
代表取締役 小林 弘幸

### □ 経営理念

一生涯のお付き合い

### □ DXビジョン(2~3年後にありたい姿)

- ◆ 業務プロセス見直しとITツールの機能最適化を通じて、社内業務効率化を目指します
- ◆ 事業拡大に向け、デジタルマーケティングの強化と、IoT技術を活用した新しい家づくりの構想に取り組みます

### □ DX戦略・施策

#### ➤ フェーズ1(現在 ~ 2025年4月)

戦略 「既存業務を見直し、社内ITツールの活用定着化を促進」

- 施策
- ・ 既存業務の棚卸しを実施し、現在の業務が抱える問題点や課題を特定
  - ・ 社内のシステム最適化のために、既存ITツールの使いやすさやパフォーマンスを評価
  - ・ 見積りから請求書の発行までの流れを一連作業で実施するために、社内に導入済みのITツール間の連携状況を分析
  - ・ 新しく導入するITツールの社内定着化に向けた勉強会及び実務に即した演習を実施

#### ➤ フェーズ2(2025年5月 ~ 2025年11月)

戦略 「新業務フローの構築と、デジタル技術活用による社内環境の向上」

- 施策
- ・ フェーズ1での棚卸しを基に、新しい業務フローを再構築
  - ・ 情報セキュリティポリシーの設定や外部からの不正アクセス対策等、社内全体でセキュリティを強化
  - ・ テレワークの導入等、従業員が時間や場所にとらわれない働き方ができる環境を整備
  - ・ 新しく導入するCRMシステムを活用し、お客さまへきめ細かいフォローができる体制を構築
  - ・ 将来のサービスを想定した人材採用計画を作成し、会社ホームページを活用した効果的な人材採用の仕組みを導入

#### ➤ フェーズ3(2025年12月 ~ 2027年10月)

戦略 「県央地区No.1を目指すために、デジタル技術を活用した新たな付加価値を提供」

- 施策
- ・ フェーズ2で策定した施策を実施
  - ・ CRMシステムに蓄積されたデータを分析・活用し、お客さまへ新しい付加価値を提供
  - ・ デジタルマーケティングを強化するために、自社のウェブサイトやSNSで蓄積されたデータを分析し、改善策を策定
  - ・ IoT技術等を活用した、新しい家づくりを検討(例:スマートホン機能、環境センサー等)

### □ DX推進体制

- ・ DX推進プロジェクトを設置し、代表取締役を実務執行統括責任者とします
- ・ DX推進チームがDX戦略実行の中心的役割を担います

### □ DX推進目標

- ・ 社内勉強会の実施 : 6回(~2025年4月)
- ・ 新しい業務フローの計画策定完了 : ~2025年11月
- ・ 従業員から経営層への提案件数 : 年12件以上(2027年4月~)